「青和学園の特徴的な教育」

Q.秋本議員：4月に開校した本市で一校目の義務教育学校である青和学園の具体的な取組や成果について伺います。

A.市答弁：1年生から強化担任制を導入し、９年間の系統性を重視した教育課程を編成しています。また、地域人材・地域資源を活用した青和学園ならではの地域と一体となった教育活動を展開しています。

Q.秋本議員：式典を含め、この特色ある学園の取組の全国発信について見解を伺います。

A.市答弁：地域に開かれた特色ある学校づくりを展開しています。引き続きその成果を学校ＨＰ等で発信していくと回答。

［要望］秋本議員：聖和学園は財政が厳しかった旧津久井町が残した新市・相模原市へのプレゼントとも言えます。ありがたいことに、青野原・青根の地域の方々は、子どもたちと学校を育てるために協力的です。両地域の象徴であり地域振興等、今後、色々な可能性があるので、市は特色ある学園をサポート、発信、と共に記念碑の建立を要望しまします。